

高麗屋三代 二ヶ月目となる大顔合わせの歴史的襲名披露

昼の部 (午前11時開演)

夜の部 (午後4時30分開演)

【春駒祝高麗】 開幕を祝う曾我物の舞踊

初春を迎えた工藤祐経の館に乗り込んだ曾我十郎と五郎の兄弟。春駒売りに身を賣し賑やかに踊ってみせます。そして、親の仇である工藤と対面しますが…。

襲名の幕開きを祝うにふさわしい華やかな舞踊が舞台を彩ります。

【二條大蔵譚】 阿呆の姿に隠された真の思い

平家全盛の世、夫源義朝を亡くした常盤御前を妻に迎えた一條大蔵卿は、その阿呆ぶりが世間でも広く知られています。大蔵卿の館に潜り込んでいた源氏方の吉岡鬼次郎は、源氏再興の思いをなくした様子で楊弓に興じてばかりいる常盤を打ち据えます。しかし、常盤の振る舞いには訳があり、そこへ大蔵卿が勇ましい姿で現れると…。

義太夫狂言の大役を、新幸四郎が襲名披露狂言にて勤めます。

【暫】 魅力溢れる荒事の代表作

早春の鶴ヶ岡八幡宮、威厳を誇る清原武衡に対して、加茂次郎義綱が不遜な振る舞いを非難すると、武衡は義綱の首を刎ねよう命じます。その時、「しばらく」と大音声がかかると鎌倉権五郎が颯爽と登場し…。

権五郎が見せる元禄見得や、幕切れの豪快な六方は大きなみどころです。歌舞伎十八番らしい荒事をお楽しみいただきます。

【井伊大老】 未曾有の国難に立ち向かう男の心情

時は幕末。開国を決断し、暗殺の危機に晒される大老井伊直弼。難察りを控えたある日、直弼の側室お静の方のもとに旧知の仲である仙英禪師が訪れ、直弼に危機が迫っていることを伝えます。自らの死すべき運命を覚った直弼は…。

桜田門外の変までの井伊直弼とお静の方との情愛を、繊細な心情描写で描く名作をご堪能いただけます。

【熊谷陣屋】 戦乱の世に翻弄された武将の心情

源氏方の武将熊谷直実が自らの陣屋に戻ると、妻の相模が息子小次郎の初陣を心配して訪れます。直実が敦盛を討った様子を語って聞かせますが、そこに敦盛の母である藤の方が姿を現し、直実に斬りかかります。藤の方と相模が悲しみに暮れるところ、直実が源義経のもとへ敦盛の首を届けようとしませんが、そこへ義経が現れ、首実検が行われることになり…。

新幸四郎が高麗屋ゆかりの大役、熊谷次郎直実を襲名披露として勤めます。

【芝居前】 襲名披露を祝う華やかな一幕

江戸の芝居町である木挽町。このたびの襲名を披露する高麗屋三代、二代目松本白鸚、十代目松本幸四郎、八代目市川染五郎が登場します。木挽町に集う皆々が出迎え、お祝いを述べます。歌舞伎史上に残る二度目の親子孫三代襲名を寿ぐ、御目出度い一幕をご覧ください。

【七段目】 遊興の中に交錯する仇討ちの本心

塩治判官が殿中で刃傷に及び切腹してから半年。京都祇園で遊興三昧の大星由良之助のもとに仇討ちに加わりたくて寺岡平右衛門が訪れますが、相手にされません。そこへ、由良之助の息子の力弥が父に密書を届けにきたところ、平右衛門の妹の遊女お軽の知るところとなります。仇討ちを気付かれた由良之助のために、平右衛門はある決意をし…。

三十七年前、高麗屋三代襲名の際には、初代白鸚が由良之助七代目染五郎が力弥を演じました。その舞台から時を経て、襲名披露にて新白鸚の由良之助、新染五郎の力弥という配役でご覧いただけます。

場内サービスのご案内

- ◎ご観劇に関するお問い合わせは 歌舞伎座 TEL 03-3545-6800 (代表)
- ◎切符売場は歌舞伎座地下2階木挽町広場にあります。営業時間は午前10時～午後6時までとなります。
- ◎切符預かり所
ご入場券のお預けは劇場正面向かって右側の窓口でお受け致します。
- ◎お食事のご予約とお問い合わせは *ご予約はご観劇の2日前まで承っております。
お食事処予約：歌舞伎座サービス TEL 03-3545-6820 (10:00~17:00)
折詰のお問い合わせ：お弁当処やぐら TEL 03-3545-6576 (10:00~18:00)
- ◎ご観劇のお供に、イヤホンガイドと字幕ガイドがございます。
○イヤホンガイド ご使用料 700円(一幕見席でのご利用は 500円) ※保証金は1台につき1,000円です。
○字幕ガイド ご使用料 日本語版/英語版 1台 1,000円 (ご利用時に携帯電話番号、または松竹歌舞伎会会員番号をご登録いただくか、身分証のご提示を願います。英語版の字幕ガイドをご利用時には、携帯電話番号をご登録いただくか、代わりにIDカードをお預かりさせていただきます) ※一幕見席でのご利用は ご使用料 日本語版/英語版 1台500円 保証金は1台につき1,000円です。
お問い合わせ：株式会社イヤホンガイド TEL 03-3546-0265

歌舞伎座 イベント託児サービスのご案内

ご予約、お問い合わせ先

- 株式会社マザーズ (イベント託児サービス委託会社)
- マザーズ・フリーコール 0120-788-222 (平日 10:00~12:00/13:00~17:00)

■実施日 (2月公演分)

昼の部 11日(日) 22日(木)

夜の部 13日(火) 19日(月) 21日(水)

歌舞伎座ギャラリー (歌舞伎座タワー5階)

体験空間 歌舞伎にタッチ ーしる・みる・ふれる・やってみー

好評開催中

●開館時間 = 10:00 - 17:30 [最終入館17:00]
※イベント開催などの為、休館や開館時間変更の場合があります。

●通常入場料金は 600円

●特別入場料金は 1,000円 [イヤホンガイドコース]

●切符取扱 = 歌舞伎座ギャラリー一前 切符売場 (歌舞伎座タワー5F)

東京都中央区銀座4-12-15 歌舞伎座タワー5F お問い合わせ: TEL 03-3545-6886

1月2日~2月25日 (2月19日~19日は休館) 木挽町ホール (歌舞伎座ギャラリー内) ※歌舞伎座ギャラリー入場料金をご用意いただけます。

https://facebook.com/KabukizaGallery | http://kabuki-bito.jp/ [歌舞伎美人] | http://www.shochiku.co.jp/play/kabukiza/gallery/ [松竹公式HP]

B2F MAP

歌舞伎座ギャラリーへお越しの際は、B2木挽町広場より5F直通エレベーターをご利用ください。